

第5学年 特別活動（学級活動）

第5学年の学習到達目標

- (1) 自分たちの学級生活の充実と向上を目指して学級生活に関する諸問題の解決や係の仕事などを自主的に行う。
- (2) 健全な生活態度を身につける活動を通して、集団の一員としての自覚を深め、協力してよりよい生活を築こうとする態度を育てる。

第5学年の学習内容

学期	題 材	ねらい	学習内容
前期	学級の目標を決めよう	5年生としての自覚をもたせ、楽しい学級づくりをしようとさせる。	学級目標
	学級の係と席を決めよう	係や班の目的を知り、がんばろうとする態度を育てる。	係・当番活動
	1年生を迎える会の準備をしよう	1年生を温かく迎えてあげるにはどうすればよいか考えさせる。	1年生を迎える会
	忘れ物をなくそう。	忘れ物をする原因について考え、忘れ物をしない態度を育てる	生活習慣
	話し合いのきまりを話し合おう	話し合いのきまりについて考え、お互いを認め合う態度を育てる。	学級の問題
	班活動の計画について話し合おう	友達と協力して目標を作り、実行するように努力させる。	班活動の計画
	スポーツ大会をしよう	みんなで楽しいひとときを過ごし、仲良くなる。	スポーツ大会
	仲良し会をしよう	みんなで楽しいひとときを過ごし、仲良くなる。	仲良し会
	梅雨時の安全な通学について考えよう	梅雨時の安全な通学の仕方について知り、正しく通学できるようにする。	安全な通学の仕方
	雨の日の遊びを考えよう	雨の日の過ごし方について考えさせる。	雨天時の過ごし方
	図書館の利用の仕方を知ろう	図書館のきまりを理解させ、上手に利用できるようにさせる。	図書館の使い方
	班活動の見直しをしよう	班活動についてふり返り、協力してがんばろうとする態度を育てる。	班活動の反省と計画
	夏休みの過ごし方を考えよう	自分に合った計画を立てさせ、有意義な過ごし方について考えさせる。	夏休みのくらし
	夏休みの生活を振り返ろう	夏休みについてふり返り、協力してがんばろうとする態度を育てる。	生活の見直し
	班活動の反省をしよう	前期の班活動をふり返り、後期に向けてのめあてをもたせる。	係活動の反省
	お楽しみ会をしよう	みんなで楽しいひとときを過ごし、仲良くなる。	お楽しみ会
読書発表会をしよう	読んだ本について紹介し合い、いろいろな本に親しむ態度を育てる。	読書	
後期	後期のめあてを決めよう	各自のめあてを考えさせ、努力する態度を育てる。	野外活動
	後期の係と席を決めよう	前期の反省をもとに、協力してがんばろうとする態度を育てる	後期の目標
	スポーツ大会をしよう	みんなで楽しいひとときを過ごし、仲良くなる。	スポーツ大会
	壁新聞コンクールをしよう	壁新聞づくりを通して協力して活動する態度を育てる。	新聞づくり
	遊びのルールについて考えよう	みんなで楽しく遊ぶにはどうすれば良いか考えさせる。	学級の問題

	楽しい給食の時間にしよう	食べ方や片付け方をふり返り、楽しい給食の時間について考えさせる。	給食時間
	班活動の見直しをしよう	班活動についてふり返り、協力してがんばろうとする態度を育てる。	班活動の反省
	お楽しみ会をしよう	みんなで楽しいひとときを過ごし、仲良くなる。	お楽しみ会
	冬休みの過ごし方を考えよう	有意義な冬休みの過ごし方について考えさせる	冬休みのくらし
	新しい年の目標を立てよう	自分に合った目標を立てさせ、有意義な過ごし方について考えさせる。	新年の目標
後期	寒さに負けず外で遊ぼう	みんなで楽しく遊べる遊びを考えさせ、外で遊ぶようにさせる。	学級の遊び
	学級文集を作ろう	1年間をふり返り、各自の思い出を文集にする。	文集作り
	クラブ活動について考えよう	クラブ活動について考え、意欲を高める。	クラブ活動
	6年生を送る会の準備をしよう	お世話になった6年生に感謝の気持ちを持たせる。	6年生を送る会
	正しい姿勢について考えよう	正しい姿勢を保ち、健康に過ごそうとする態度を育てる。	健康
	学級お別れ会をしよう	みんなで楽しいひとときを過ごし、仲良くなる。	お別れ会
	1年間をふりかえり、6年生に向かってがんばろう	1年間をふり返り、6年生になるための心構えを持たせる。	6年生に向けて
	春休みを楽しく過ごそう	有意義な春休みの過ごし方について考えさせる。	春休みのくらし

○ 学習活動の計画は、そのときの学級の実態などに応じて変更することもあります。

評価の方法・観点

学級活動は他の教科と異なり、あゆみなどで示す評定は、特にありませんが、学級活動で実践してきたことは行動の記録の項目に重なることが多くなります。児童がこれらの活動を通して、集団の一員として友達と協力してよりよい生活を築こうと活動しているか、さらに、心身の調和のとれた発達と個性の伸長が図れたかなどを評価していきます。

また活動をふりかえる観点としては、「話し合い活動で話し合い事項に対する意見が多く出されたか」「手順よく効果的に活動が進行したか」「たくさんの児童の意見を取り上げることができたか」「実践に向けて具体的な方法が決定されたか」などがあげられます。

使用材教等

児童の興味関心を高めたり理解を深めたりするために、題材に応じて、VTR、実物模型、絵、作文、読み物資料などを活用します。

留意事項

生活や学習への適応及び健康や安全に関することでは、学習したことが実際の生活でも生かせるよう、家庭でもご協力をお願いします。

その他

- (1) 学級活動は、特別活動の中に位置づけられて、特別活動は「学級活動」「児童会活動」「クラブ活動」「学校行事」から成り立っています。
- (2) 「児童会活動」では5・6年の児童会委員により編成された執行部を中心にして、児童朝会、1年生を迎える会、6年生を送る会などの集会を計画・実行したり、代表委員会で学校生活に関する諸問題を話し合ったりします。委員会には、給食、保健、体育、新聞、飼育・栽培、図書、掲示、放送、美化、児童会があり、5、6年生の児童が参加し活動しています。
- (3) クラブでは、演技を発表したり作品を展示したりして活動の成果を発表する機会も設けられています。
- (4) 主な学校行事には、入学式、始業式、終業式、卒業式、身体測定、避難訓練、運動会、野外活動、修学旅行などがあります。

